



# ボイラサービスコーポレーション株式会社 SDGs宣言

当社は、「暮らしにやさしいテクノロジー」の経営理念のもと、  
事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、  
地域課題の解決、および持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2024年3月25日

ボイラサービスコーポレーション株式会社

代表取締役 木村 大二郎



## 重点項目(ターゲット2030)

### 省エネ生活の実現

環境に優しい電気給湯器「エコキュート」など省エネ設備の提供を通じて、お客様の省エネの取り組みを支援します。また、「5R」の取り組みにより廃棄物を抑制し、持続可能な社会に貢献します。

#### 【主な取り組み】

環境配慮型の給湯器やボイラーの普及促進、5Rの取り組み実践、廃棄物の適切な処分



### 業務品質の向上

お客さまへのご提案からアフターサービスに至る業務品質の向上を図り、工事施工における安全管理や事故防止を徹底し、お客さまの安心・快適な暮らしをお手伝いします。

#### 【主な取り組み】

厳格な施工管理、アフターサービスの充実、安全管理マニュアルの策定、事故防止の徹底



### 働きやすい職場づくり

社員一人ひとりのライフスタイルを尊重し、各人の能力を最大限発揮できる、安全で働きやすい職場を目指します。また、技術力向上、能力開発など社員のチャレンジングな取り組みを支援します。

#### 【主な取り組み】

労務管理の徹底、休暇の取得促進、健康増進支援、技術力の伝承、資格取得の支援



### 健全な企業経営

経営の公正性や透明性を高め、法令遵守や公正な取引確保に努めます。また、地域社会に貢献し、お客さま・お取引先さまから信頼される企業を目指します。

#### 【主な取り組み】

ガバナンスの強化、関係法令の遵守、公正な取引の励行、地域社会との連携強化



## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### 「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。